

民俗芸能の技と 知恵を引き継ぐ

2024

9月14日(土)

13:30 ~ 15:30

事前申込制(先着順)

8/23(金) ~ 9/6(金)



地域社会にはさまざまな芸能があり、その伝授の方法にも多くの工夫がされてきました。最新機器を使った記録も試みられてきましたが、技術の情報量は膨大で、いまだ芸能の十全な保存は難しいとされています。

本講座では、おもに遊佐町の神楽「杉沢比山」をはじめとした山形県の民俗芸能について、その「技と知恵」の保存と継承についてお話しします。

講師

松田 俊介 氏

東北芸術工科大学
芸術学部歴史遺産学科
講師

研究テーマ

私は現在、文化人類学を専門とし、おもに儀礼や食をとまなう民俗行事を対象に研究しています。とくに近年の調査において、長年続けられてきた祝祭が、過疎化や不和、天災、疫病などによって変貌する事例が数多く目につき、問題意識をもっています。

- ・1977年、鳥取県米子市生まれ。2021年より現職。
- ・専門は日本の儀礼・祝祭、食文化、台湾の民族文化。
- ・趣味はネットでの雑談系生配信。



●お申し込みはQRまたはHPから ●会場：山形県立博物館 講堂

●申し込み期間：8/23(金) ~ 9/6(金) ●参加費無料

お問い合わせ：山形県立博物館 講座担当係 TEL：023 - 645 - 1111